

環境方針

パルシステム東京

パルシステム東京は、理念

「『食べもの』『地球環境』『人』を大切にしたい『社会』をつくりたい」

に沿って、商品やサービスの供給、福祉に関わる事業、組合員とともに社会的活動をすすめています。

私たちが行う事業や活動が環境に与える影響は、エネルギーの利用、資材の利用と廃棄、商品の開発、内外への意識啓発など多岐にわたっており、組織としての行動が問われています。

パルシステムグループでは三つの社会「脱炭素社会」「循環型社会」「自然共生社会」の実現に向け「環境・エネルギー政策」を制定しました。私たちはグループの一員として、法律等の順守をはじめ、以下の活動方針に基づく目的・目標を設定し、継続的な改善活動をすすめます。また、この方針に沿った活動をすすめていくために、役員員及び事業パートナーと十分共有し、内外に広く開示します。

1.

「脱炭素社会」の実現に向けて取り組みます。

事業所におけるCO₂排出量46%削減¹を目指し、事業と組合員のくらしの両輪で省エネルギーを推進します。

1: 2030年までに2013年度比で46%削減

2.

「循環型社会」の実現に向けて取り組みます。

3R、ペーパーレス化、容器包装と物流資材のプラスチック削減²に注力し、環境負荷を可能な限り減らします。

2: PETボトル商品を扱わないことを含む

3.

「自然共生社会」の実現に向けて取り組みます。

都内の緑地や里山、産直産地などで生物多様性保全と森林保全に取り組みます。

4.

「脱原発」の実現に向けて取り組みます。

グループや他団体と連携して取り組みます。また、組合員とともに電力事業を支え、再生可能エネルギーを広げます。

5.

くらしの視点で組合員と環境活動に取り組みます。

くらしの視点で身近な環境問題に取り組み、石けん運動など組合員参加の環境活動を広げます。